

ケンプタイド

Cat. No. CSUB-0829

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 Kemptide、リン酸塩受容体は、豚肝臓ピルビン酸キナーゼの配列に類似する基本的なセリン含有ヘプタペプチドであることが示されています。この合成ペプチドはPKA（サイクリックAMP依存性プロテインキナーゼ）の基質であり、Xenopus卵母細胞へのマイクロ注入後にリン酸化され、活性化されます。Kemptideをインスリンにさらすことで、この因子の活性化が増加することが示されており、これはホスファターゼ2Aの触媒サブユニットによって抑制される可能性があります。

用途 リン酸受容体ペプチド

別名 LRRASLG; LEU-ARG-ARG-ALA-SER-LEU-GLY; LEU-ARG-ARG-ALA-SER-LEU-GLY-OH; KEMPTIDE [LRRASLG]; KEMPTIDE ACETATE SALT; KEMPTIDE; H-LEU-ARG-ARG-ALA-SER-LEU-GLY-OH; ARG-ARG-LYS-ALA-SER-GLY-PRO-PRO-VAL

製品情報

形態	固体
CAS登録番号	65189-71-1
分子式	C32H61N13O9
分子量	771.92
純度	>97%
溶解度	水に可溶（20 mg/ml）。
屈折率	1.65（予測値）

保管・発送情報

保存方法 -20° Cで保管してください